

品田ひでこ 区政レポート



ホームページ shinada.ne.jp

文京区春日 2-18-7-803 Tel.3816-2982

◇文京区の「それって、おかしいでしょ！」 **小さなことから変える勇氣** ◇

子育て

現状や区民の声

- ・「産休」「育休」取得して子育てし、翌年4月に職場復帰したくても「えっ！区立保育園に入れない」
- ・自営業者は外勤者より入所基準点が2点も低いのは納得いかない。
- ・兄弟で別々の保育園、転園希望出してもなかなか一緒になれない。
- ・育成室（学童保育）も入れない。

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて国際化を！

**実情と制度とのギャップが生じている
改善すべき！**

プレミアムお買物券
「もっと買いたい！」
「一年中使いたい！」
「店の宣伝になる！」

介護

現状や区民の声

- ・特別養護老人ホームの待機者は、現在 659 人、待ったなしは 80 人。
- ・ケアマネジャーさんは時間が限られている。仕事を辞めざる得ない状況に来ている。
- ・「介護離職」は全国で年間 10 万人、働き盛りの 40 代・50 代が仕事を辞めると日本経済に大きな影響を与えることになる。



「それは、おかしい！」と訴え、「こうしてみては？」と政策提案 9/10 本会議一般質問に立つ



子育て支援 ・ 介護 ・ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて国際化を

実現に向けて前進！

<品田ひでこの主張>

- ① 実情に合わせた保育制度で待機児の解消を
- ② 「保育サービスアドバイザー」の導入を提案
- ③ 育成室の増設は喫緊、早急な対応を求める
- ④ 仕事と介護の両立支援を（介護離職をなくす）
- ⑤ ハラール認証の店や商品を誕生させる取り組み、まずは研修会、そして認証手続きの支援を
- ⑥ バイク等に「文京区ご当地ナンバープレート」の（希望者・寄付金つき）導入を提案、PR や基金に
- ⑦ 夢を実現させるための資金調達に工夫を
- ⑧ 「プレミアムお買物券発行」は、お店もお客もメリットがある。事業の継続と拡充を求める
- ⑨ 「キャリア教育」を学校現場に根づかせるべき

<区長・教育長の答弁> **前向きな答弁引き出す！**

- ⇒ 認可保育所の積極的な誘致と基準の改善する
- ⇒ 現段階は難しいが、窓口で丁寧に対応する。
- ⇒ 来年4月 駕籠町小内、柳町小内に新規開設。
- ⇒ 新たな「高齢者・介護保険事業計画」で充実。
- ⇒ ハラール認証の研修会の開催も視野に入れて、東京商工会議所等と協議、検討する。
- ⇒ 地域振興や観光振興、地域連帯感の形成に有効、寄付金付加を含め多角的な見地で検討。
- ⇒ 税控除や手数料等の課題もあり幅広く検討。
- ⇒ 発行回数の増加や利用期間拡大など含めより効果の高い事業になるよう、区商連と協議。
- ⇒ 中学校校長会、教育研究会等に活用を促す。